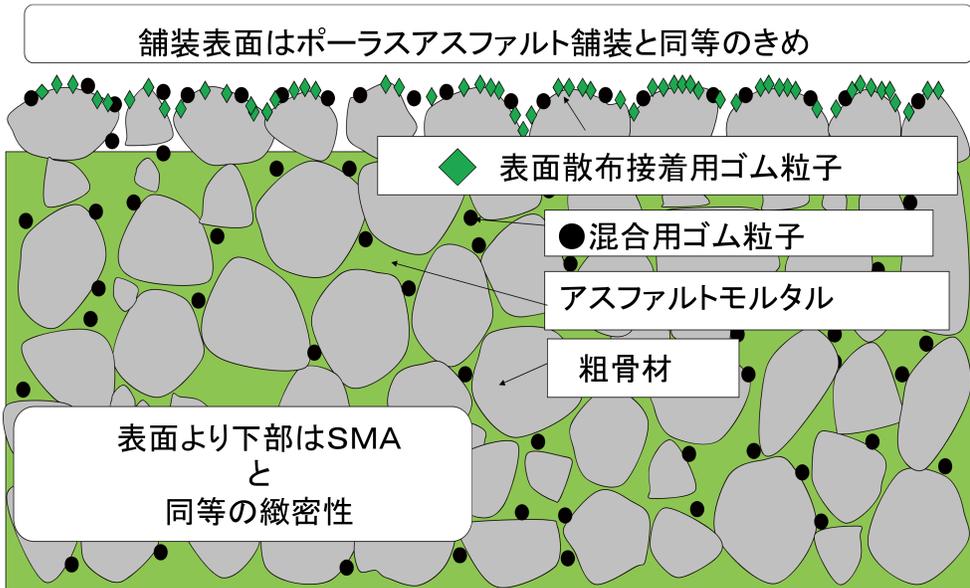


粗面型ゴム粒子入り凍結抑制舗装とは、

砕石マスチック舗装(粗面型)にゴム粒子を混合するとともに舗装表面にもゴム粒子を散布接着させた新たな凍結抑制舗装です。



粗面型ゴム粒子入り凍結抑制舗装の特長

凍結抑制	舗装表面および混合物中のゴム粒子が交通荷重によりたわむことで雪氷を破砕・除去し、路面露出を促進します。
走行安定性 (水膜防止)	舗装表面のきめ深さの確保により、路面の水膜の発生を防止します。
耐久性	砕石マスチック舗装(粗面型)と同様な骨材飛散抵抗性、耐流動性、耐水性の向上が得られます。
低騒音	きめ深さおよび舗装表面のゴム粒子により騒音低減効果を発揮します。
副次効果	舗装表面の凹部により、凍結防止剤の残留効果を高められます。



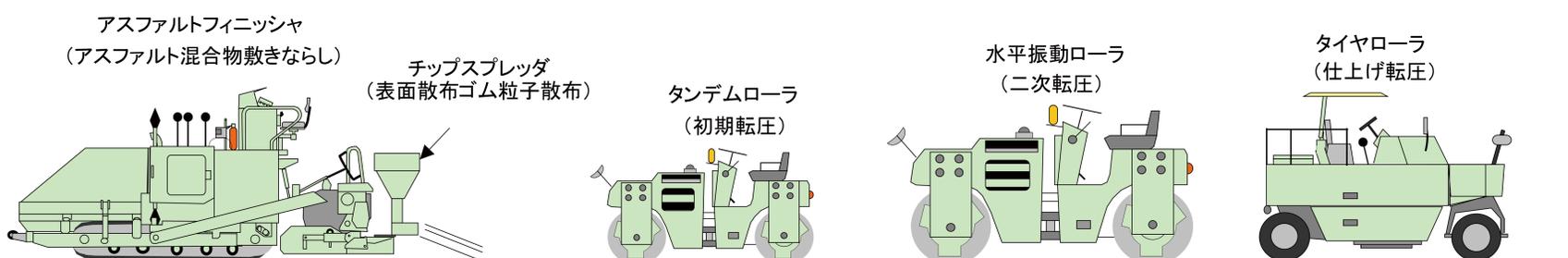
凍結抑制効果

粗面型ゴム粒子入り凍結抑制舗装の適用箇所と施工例

適用箇所

積雪寒冷地などの凍結抑制性能および雨天時の走行安全性が望まれる路線において、特に交通量が多い路線や除雪作業による骨材飛散が懸念される路線に適用できます。

施工



粗面型ゴム粒子入り凍結抑制舗装の施工は、混合物の製造時にゴム粒子を混合することと、表面にゴム粒子を散布接着する作業以外は、通常のアスファルト舗装と同様に、1工程で舗設できます。

連絡先  大林道路株式会社
 本店 エンジニアリング部
 〒101-8228 東京都千代田区猿楽町2-8-8住友不動産猿楽町ビル TEL:03-3295-8855